

令和5年度 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果 ①

公表：令和6年1月12日

事業所名：スタートアップ三佐

(配布12名 回収12名 回収率100%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	事業所から
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1	0	・活動、勉強場所も確保できていると感じる。 ・少し狭い気もするが、きちんと勉強と遊びと区切られている。 ・高学年の子どもさんも走り回れるくらいあって良いと思います。	・指定基準（子ども一人当たり2.47㎡以上）以上のスペース（子ども一人当たり5.06㎡）は確保できており、必要に応じ、相談室も活用しながら支援を行っています。 ・高学年は相談室でレク活動を行うことや、ブレイルームでは動くスペースと座って玩具を楽しむスペースに分けるなど、活動を分散させて対応しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2	0	・最近利用者も増えたので、スタッフの方の負担が増えたんじゃないかと。OT,STの先生がいるとうれしいです。 ・子どもの人数に対し職員の目が行き届いていると思う。 ・一人一人に目が届いているように思う。 ・こちらから連絡した時の対応が早く助かります。	・加配加算も利用しながら支援を充実させており、指定基準（子ども5人に対し直接処遇職員1名以上）以上の職員（子ども3人に対し直接処遇職員1名程度）は確保できており、管理者、児童発達支援管理責任者も適切に配置し運営しています。 ・OT,STの療法士に関しては、報酬単価等の面から現時点での配置は困難な状況です。ご了承ください。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5	1	・意識して事業所内を見たことがないので分からない。 ・入り口は段差はあるものの、建物上仕方ない所であると思う。 ・できていると思います。	・現在の利用児の障害特性に合った設備等の配慮を行っています。 ・バリアフリー化に関しては、玄関口のみ未対応の状況です。今後の利用児（車いすや視覚障害児等）に合わせ、バリアフリー化を検討していきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	11	1	0	・丁寧に子どもの様子をみた上で分析、作成されていると感じる。 ・やってほしい事や計画を作成していただき利用しやすい。 ・できています。	・保護者や子どものニーズ汲み取りのため、面談等を活用しながら、ゆっくり話を聞いていきます。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	12	0	0	・いろいろな企画があっていいと思う。 ・毎日違う活動をされていると思う。 ・できています。	・今後も活動プログラムが固定化しないよう配慮しながら運営していきます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	5	4	・これはなかなか難しいと思っています。 ・今まで参加したことがないので分からない。 ・せっかく系列のデイがあるから一緒になど活動があるといい。 ・ある。	・現時点で、放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会は取り組めていません。 ・今後、交流が可能な団体等を探し、取り組みを検討していきます。 ・系列のデイとの連携は今後事業所間での話し合いの中で進めていきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	2	0	・丁寧な説明はされているが、休日（長期休暇）に全て参加するとなると金銭的負担が少し大きく感じる。 ・活動後、写真や動画で様子を教えていただける。 ・ありました。	・契約時に支援内容、利用者負担等説明を行っていますが、説明量が多く一度に理解が難しい可能性もあるため、支援開始後、タイミングを見ながら不明点等は保護者の方へ確認していきます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	0	1	・利用する度に説明がある。 ・送迎の時に伝えていってくれるので分かりやすい。 ・できている。	・送迎時に申し送りの中で、発達状況や課題の共有を実施していますが、仕事の都合等で保護者に会えないことがあるため、次回会えた時や、必要に応じ、LINEや電話等を活用し、子どもの発達状況、課題等について共通理解を図っていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1	1	・定期的な面談と送迎時の説明時に助言もいただいている。 ・面談時だけでなく、送迎時等話せるのでいいと思う。 ・できている。 ・無いです。	・利用開始間もない利用者もおられるため、利用回数を重ねる中で、保護者からの困りや育児に関する相談などを引き出し支援に努めていきます。育児等でお困りの際は、保護者様からもぜひご相談ください。

令和5年度 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果 ②

事業所名：スタートアップ三佐					(配布12名 回収12名 回収率100%)		
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	事業所から
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	4	・参加したことがないので分からない。 ・保護者の見学会や保護者会（全体の）はない。 ・保護者同士の連携は必要ないと思います。 ・年に一回くらいそういった会がある時もあつたけれど、まあこれくらいの頻度のものかな、、、とも思います。	・保護者同士のつながりを希望するか否か等、ご家庭により事情も異なるため、保護者の意向を聴取しながら実施可能性を検討していきます。
保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	3	0	・経験がないので分からない。 ・子どもたちの状況に合わせて対応している。 ・できている。 ・特に苦情はありませんが、対応は迅速だと思います。	・苦情対応の体制は、受付者・責任者を管理者としており、当事業所の受付連絡先の他、市障害福祉課、大分県福祉サービス運営適正化委員会の連絡先も契約時に伝えています。 ・苦情があった際や起きそうな案件がある場合は、他機関（担当相談支援専門員や学校等）とも連携し、迅速かつ適切に対応（謝罪、対応の検討会議、今後の対応策の返答、対応記録の作成等）を行っています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	1	・ラインを使用し、いつでも連絡できるようにしている。 ・できている。	・LINEのグループ機能を用い、利用の様子や情報伝達の手段としている。利用児には個々の特性に応じて視覚化等の構造化などの支援ツールや、言語表出が未発達な子に対しては表情や態度から気持ちを汲み取り代弁するなどし、意思疎通のための配慮を行っています。 ・保護者に対しては重要な内容の場合は、職員間でメモを残して書き留め、伝える際に見解に相違がないように配慮しています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	4	1	・会報やホームページは定期的にはないですが、LINEでは毎日の活動を送っていただいているので助かっています。 ・活動内容について写真や映像を送ってくれる。予定表も出してくれるので分かりやすい。 ・できている。	・会報は、職員の業務の優先順位を鑑み、現時点では未発行です。 ・行事予定に関しては、長期休暇中のみ、レク予定表の配布を行っています。 ・LINEのグループ機能にて、予定の変更、モニタリングの予定等を連絡調整しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	11	1	0	・同意書などで確認しているため注意してくれていると感じる。 ・できている。	・法人で個人情報保護法に則った個人情報取扱規程を設定し、規定の範囲で個人情報を運用しています。また、個人情報保護の方針及び個人情報の使用に関しては、保護者へ書面にて説明し同意を得ています。 ・LINEのグループ機能を用いた動画送信、ホームページへの掲載等を想定し、肖像権の取り扱いを保護者に確認し、写真や動画を撮る際や送る際には同意書に基づいて実施しています。 ・個人情報記載の書類は鍵をつけて厳重に保管したり、不要になった個人情報記載の紙面はシュレッダーにかけて対応するなど普段から個人情報取り扱いには細心の注意を払っています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	3	2	・以前異臭騒ぎがありましたので、その際の緊急時等のマニュアルや説明があるとうれしいです。 ・周知説明されたか覚えていない。 ・入所時に確認してもらいました。	・異臭に特化したマニュアルはありませんが、類似の事象（災害時対応、事故等）のマニュアルを活用し、緊急時の避難等を行います。 ・マニュアルの運用状況までを伝える機会を設けられていません。今後、保護者に対しても周知発信の方法を検討していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	4	1	・海も近いので、マニュアルや訓練、対策説明をしていただけるとうれしいです。 ・訓練に参加していないため分からない。 ・できている。 ・訓練の報告はないです。	・半期に1度、非常災害の発生に備え、利用児を含めた事業所全体で避難等の防災訓練を行い、実施後は反省会を行い、修正点などの意見を出し合っています。 ・訓練の報告は、送迎時の申し送り時に、実施させていただきます。 ・マニュアル、訓練計画、対策までの説明機会を設けられていません。今後、保護者に対しても周知発信の方法を検討していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	3	1	・以前は嫌と言ってましたが、最近お友達が入ってきた事が良かったのか、楽しかったと言う事も増えてきました。 ・日によって異なるが極度に嫌がることはない。 ・毎日楽しく通所している。 ・楽しみに通えている。 ・楽しんで通所でできています。とてもありがたく思っています。年齢が上がるとともに利用回数は少なくなりましたが、行くと楽しい様子です。	・子どもに利用の楽しみが持てるよう、活動を一緒に考える等、本人の希望を確認しながらサービスを提供していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	11	1	0	・概ね満足している。 ・毎日様々な活動をしていて満足している。 ・できている。	・上記1～17までの項目に対し、対応することで、より満足度の高いサービス提供となるよう努めます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。